

豊栄小学校だより

住所 匝瑳市飯倉 1847
電話 0479-72-0531

やる気・勇気・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇気)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード

令和5年も残すところ1ヶ月となりました。

11月は音楽発表会や小中作品展、校外学習など様々な行事が行われ、大きな成果があがっています。その中のいくつかをご紹介します。

マラソン大会

11月28日、青空の下で実施することができました。たくさんの方に参観に来ていただき、児童はいつも以上の力を発揮していたように感じました。1位から3位までの児童を紹介しますが、ここに書けなかった児童のがんばりもとてもすばらしかったです。また、練習の取り組みもすばらしかったです。今回のマラソンを契機に、つらくてもあきらめずにがんばることが習慣化できるようご家庭でも声かけをお願いいたします。

下校時刻にご注意を 12月は高学年も5時間で下校の日や、低学年でも帰りの遅い日が何日かあります。ご協力をお願いします。

研究授業

11月24日(金)の3・4校時、2年生と4年生の研究授業を行いました。今年の校内研修のテーマは「算数」です。今回の研究授業に向けて、低学年と高学年に分かれ職員で検討を繰り返してきました。2年生は「九九を作ろう」4年生は「計算のきまり」の授業でしたが、両学年とも与えられた課題に対して、一人一人の児童がしっかりと考え、友だちと自分の考えを比べながら学習していました。授業後は、今回の授業でよかったところやさらによくするための方策が職員間で積極的に話し合われました。講師の先生からは、児童から様々な考え方を引き出すために有効な手立てや、思考を整理するためのまとめ方など御指導いただきました。この日の成果や課題を今後の授業に活かし、児童の学力向上を目指します。

廃品回収 ご協力ありがとうございました。今回の収益金は¥40,130円になりました。

あなたならどう対応しますか？

朝早く登校したら、A君が教室で勉強しています。「勉強しているの？」と声をかけたら、A君は「うるさいからあっち行ってよ」と言いました。

あなたは、この後どんな対応をしますか？

- ① 「なに、その言い方は」と言い返す
- ② 腹が立ったが、がまんしてその場を離れる

左のような場面で、皆さんなら①、②のどちらの対応に近いですか？

①の対応はけんかになりそうですね。強い言い方であるならなおさらです。

②の対応はトラブルは避けられそうですが、がまんする側にストレスがたまります。また、自分がいやな思いをしたことが相手に伝わりません。

こんな場面で、攻撃的な言い方をせず、冷静に「あっち行ってなんて言われたのはいやだったけど、いつもはそんなこと言わないのにどうしたの？」と問いただければ、いやだったことも伝わり、その後のコミュニケーションもうまくいきそうですね。

このような対応を**アサーティブコミュニケーション**(他者を尊重した自己表現)と言うそうです。ネットで検索すると詳しく書いたサイトが出てきます。アサーティブコミュニケーションは、様々な場面で応用が利き、トレーニングすれば誰でも身につくそうです。夫婦間や親子間も、さらに円滑な関係になるかもしれません。教師も保護者も児童もこの「アサーティブコミュニケーション」を意識すれば、豊栄小学校がより笑顔あふれる学校になりそうですね。私も練習してみようと思っています。